

都市計画道路3・4・18号浦安鎌ヶ谷線が全線開通します

市川都市計画道路3・4・18号浦安鎌ヶ谷線は、本市の南北を縦断する重要な幹線道路として位置付けられ、重点的に整備を推進してきた路線です。

この度、この路線の未整備区間である国道14号から本北方橋までの約1.6kmの整備が完了することとなり、浦安市境から鎌ヶ谷市境までの総延長11.8kmが全線開通することになります。

【事業の概要】

事業区間	八幡1丁目583番地先（国道14号）～ 東菅野5丁目2096番10地先（本北方橋）
整備区間延長	L=1,580m
道路幅員	W=19m～37m

【開通式日時】平成28年11月10日（木） 10時～

場所 国道14号市川インター入口交差点付近

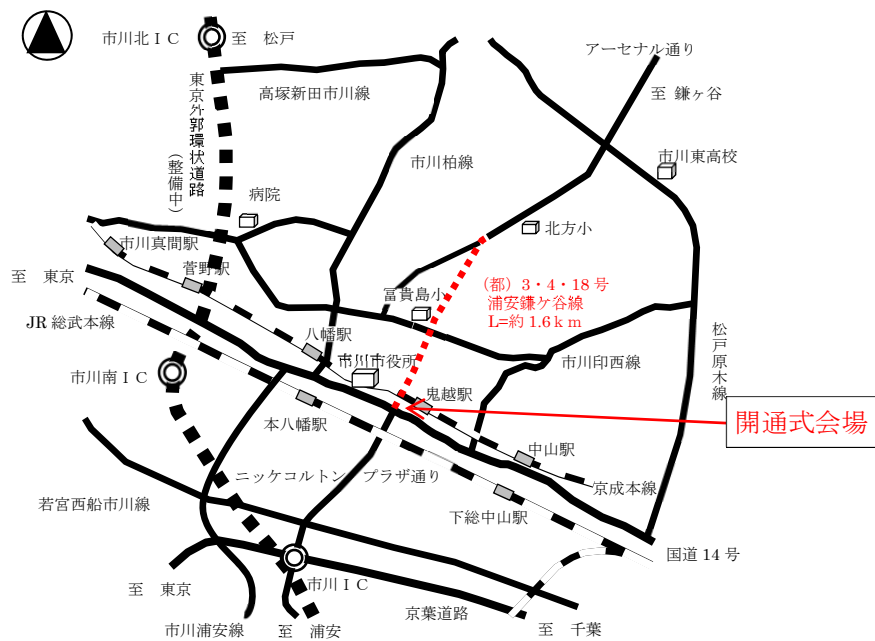
地元小学校吹奏楽部による楽器演奏や、通り初め等のイベントを企画しています。
なお、天候等により場所やイベント内容を変更する場合があります。

【開通予定日時】平成28年11月10日（木） 14時30分

【主な整備効果】

- ・京成本線と立体交差（アンダーパス）することにより、市内道路の渋滞が緩和し、住宅街の生活道路に入り込む自動車が減少するため、周辺的生活道路の安全性が向上します。
- ・本道路下に埋設される流域下水道市川幹線の整備により、市北東部地域の公共下水道が整備され、大柏川や真間川などの水質が向上します。
- ・災害時の避難通路や延焼遮断帯として、また、迅速な救急活動のための道路として機能します。
- ・歩行者と自転車利用者の安全性、快適性が向上します。

○位置図



○現在の状況

京成本線北側から国道14号方面



京成本線北側から富貴島小学校方面

